

「スペクトロニクス株式会社」への出資について

2026年10月1日

NOBUNAGAキャピタルビレッジ 株式会社

十六フィナンシャルグループのNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役社長 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンドが新たにスペクトロニクス株式会社（代表取締役CEO 長岡 由木彦、以下「スペクトロニクス」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



1. 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Growing Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2026年9月30日
出 資 形 態	株式の引受

2. 出資について

- 産業用ピコ秒紫外レーザ領域で国内唯一の発振器メーカーであるスペクトロニクスが製造するレーザ加工機は、半導体基板への極微細穴あけを実現しており、今後の半導体製造プロセスにおいて不可欠な新しい価値を提供すると強く期待すること
 - 半導体関連事業は、国の成長戦略17分野の一つに位置付けられているだけでなく、十六フィナンシャルグループが拠点を置く岐阜県においても、「戦略産業クラスター」に指定されており、スペクトロニクスの最先端技術を支援することは、当地域の産業成長や活性化が期待されること
 - 2004年の設立以来磨き上げられてきた高度なレーザ技術の実績に加え、2021年から会社を率いる代表の長岡氏の優れたマネジメントと実行力により、世界のものづくりに貢献し得る強力なチームであると確信すること
- などの理由から出資いたしました。

3. スペクトロニクスについて

代 表 者	代表取締役CEO 長岡 由木彦
所 在 地	大阪府吹田市垂水町3-28-15
事業内容	短波長・超短パルスレーザー発振器の開発／製造／販売 装置化に必要な光学系提案および加工検証などのレーザーソリューション提供
U R L	https://www.spectronix.co.jp/

(当社製品)



■ スペクトロニクスについて

スペクトロニクスは、半導体および実装基板、半導体製造・検査装置、電子部品の微細加工等（主に穴あけやパターンニング）に使用されるレーザー装置に光源として各波長（深紫外（DUV：266nm）・紫外（UV：355nm）・グリーン（532nm））のピコ秒レーザー発振器を提供しています。また装置化に必要な光学系の提案、開発、販売も行っています。

企業Missionに「先進レーザー技術で産業の革新に貢献する」を掲げ、産業用超短パルスレーザー日本唯一のMade in Japanメーカーとして、国内でのレーザー発振器開発、生産、販売、アフターサービスに注力しています。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】